



唐津市立 小川小中学校

学校だより「小川っ子」

第18号（最終号）  
令和8年3月19日発行  
文責 校長 吉原 正

## 学校教育目標 【自立 貢献】 ～挑戦する子どもたち～

### 【卒業おめでとうございます】

3月6日(金)に卒業式を行いました。中学生2人、小学生1人に卒業証書を渡しました。

小学生のお別れのことばかり、小学6年生が最上級生として下級生をリードしたことがよく分かりました。

中学生の送辞から、花の水やりや除草作業など中学3年生が取り組んできた姿を、しっかりと見ていたことがよく分かりました。

中学生の答辞で、「体育大会の新種目決めでは、意見をまとめるのが難しかったが、本番でみんなの楽しそうな姿を見て、大きな達成感を得た。」という中学3年生の言葉から、困難に挑戦する子どもたちの成長を感じました。

中学3年生は親元を離れ、県立高校に進学します。家族や地域の方々に支えていただいたことへの感謝を忘れず、高校でも頑張ってもらいたいと思います。



### 【小川港を華やかに】

本校では、毎年6年生が卒業制作として小川港の防波堤に絵を描いています。今年は6年生が担当し、5年生が手伝いました。始めは、これまでの卒業生が描いたことがないマンタ（大型のエイ）に挑戦したそうです。しかし、完成した壁画の色合いが少し地味に感じられたため、見る人が元気になれるようにと赤色を使ってタコも描き加えたとのことでした。制作に3日掛けた力作です。船に乗るときに、この壁画を見つけてください。



### 【中学生ワカメ収穫】

小川島漁協の指導の下、中学生4人が11月に仕込んだワカメを、3月16日(月)に収穫しました。昨年は出来がよく、島民に配るほどだったそうですが、今年は自分たちの分しか取れなかったそうです。小川島の産業として期待されているワカメ養殖業ですが、生徒たちは、海水温の上昇による漁場の変化を実感していました。



## 【新年度に向けて】

写真1は、小学2年生の学級園です。夏はピーマンやミニトマトを育てていたそうです。普通は枯れた苗を引き抜いて終わりです。ところが、小学2年生の2人はスコップで何度も何度も土を掘り返して、新1年生がすぐに花や野菜を植えられるようにフカフカの畑に戻してくれました。写真2では、小学6年生が、新1年生のために教室入口の表札を新しくしてくれました。写真3は、校門の花壇です。中学3年生の2人が率先してチューリップの水やりや雑草取りを行ってくれました。新入生、転校生、新しい先生方を温かく歓迎してくれるでしょう。



写真1



写真2



写真3

## 【船の緊急搬送】

診療所が休みのときに急病人が出たら、誰に船をお願いしますか？このことについて、3月16日(月)に小林祐大医師の呼び掛けで、区長、漁協、組頭、学校が集まり、会議を開きました。その結果、「まず、親戚内で漁船を手配してもらう。それが難しい場合は、①川添光尚さん②川添満安さん③原田博文さんの順で手配を依頼する。」となりました。本校の離島留学生や職員は親戚に頼ることができないので、とても心強い取組です。

## 【本棚が寄付されました】

美容クリニックの経営者の久田拓儀さん(西唐津中卒)が「ふるさと唐津の子どもたちのために」と、唐津市内の小中高校に総額2200万円相当の物品(大判プリンタ、サッカーゴールなど)を寄付されました。本校には本棚(写真)が届きました。大切に使っていきます。



## 【おめでとうございます】

- 北方領土に関する全国スピーチコンテスト 米倉 愛さん(中2)  
2年連続で内閣府北方対策本部審議官賞を受賞(全国2位相当)

## 【3月・4月の主な行事】

3/24(火)	修了式、辞任式(給食なし)	4/14(火)	家庭訪問
3/25(水)	学年末・春季休業 4/6(月)まで	4/15(水)	内科検診
4/7(火)	赴任式、始業式(給食なし)	4/16(木)	第1回育友会役員会
4/9(木)	入学式	4/23(木)	全国学力学習状況調査
4/10(金)	発育測定	4/25(土)	育友会歓送迎会